

調査研究から

平成 22 年のテングサ作柄について

伊豆分場では、伊豆半島のテングサの作柄を予察するために、平成 22 年 3 月下旬から 4 月上旬に下田地区の白浜、外浦、須崎、南伊豆地区の下流、伊浜、松崎地区の雲見、岩地、西伊豆地区の田子の計 8 地区、23 箇所にてテングサの生育状況を調査しました。調査は、潜水によりテングサの着生面積・密度を観察し、各漁場内の平均的と思われる場所 1 m²のテングサ重量と平均藻長の測定を行いました。各地区のテングサ生育状況は以下のとおりです。また、漁場毎の着生量と平均藻長を第 1 表に示しました。

白浜 : (H21 : 着生量 1,655g、平均藻長 21.5cm H22 : 1,700g、15.7cm) 釜の下では着生範囲が拡大し、板見増殖場では広く着生しているが、全体的には着生範囲は狭いため昨年並みと予想される。一部にアオが見られた。

外浦 : (H21 : 1,605g、19.7cm H22 : 1,700g、17.6cm) 浅所に広く着生しているものの、カジメ、モク類が多く、テングサの密度は高くない。昨年並みと予想される。

須崎 : (H21 : 2,230g、21.4cm H22 : 1,850g、18.8cm) イゲンダの着生量は減少しているが、中間の着生範囲は広い。カジメ、モク類も多かった。地区としては、着生量はやや減少しているため昨年並みと予想される。一部にアオが見られた。

下流 : (H21 : 1,573g、17.6cm H22 : 693g、10.2cm) オヨジマ、二つ根岡側では、昨年よりもテングサの着生範囲、密度が減少し藻長も短い。ブダイモでは、テングサの着生はなかった。昨年よりも着生量が減少しており、作柄は減と予想される。一部にアオが見られた。

伊浜 : (H21 : 1,250g、12.7cm H22 : 1,800g、18.4cm) 大久保では、昨年よりも着生量が増加している。宇留井島西の着生量は昨年並みであるが、着生範囲が狭くなっているため、地区としての作柄は昨年並みと予想される。

雲見 : (H21 : 1,733g、12.9cm H21 : 1,267g、14.7cm) 昨年と比較して着生量は減少している。イガミ、赤島では、海底にまばらに着生しており、着生状況は良くない。作柄は減と予想される。全体的にアオが見られた。

岩地 : (H21 : 2,660g、16.3cm H22 : 2,430g、14.5cm) 各漁場とも広範囲に着生し

ており、密度も高かった。一部の漁場では砂を被った石が見られた。着生量、藻長ともに昨年と同程度であるため、作柄は昨年並みと予想される。全体的にアオが見られた。

田子：(H21:1,410g、17.3cm H21:1,750g、12.0cm)シケンバの着生量は増加しているが着生範囲はあまり広くない。他の漁場は概ね昨年並みであったため、作柄は昨年並みと予想される。全体的にアオが見られた。

以上の結果から、平成22年のテングサ作柄を以下のように予察しました。「伊豆南部、西海岸ともに昨年並み、県全体としては昨年並みと予想される。」

第1表 テングサ作柄調査結果

地区	漁場名	平成22年			平成21年			平成22年 作柄予察 (前年対比)
		着生量 (g)	平均藻長 (cm)	水深 (m)	着生量 (g)	平均藻長 (cm)	水深 (m)	
白浜	釜の下	2,200	17.0	5.0	1,980	21.3	5.0	並
	ザーザー根	0	-	3.5	0	-	4.0	
	板見増殖場	1,200	14.3	6.0	1,330	21.6	8.0	
外浦	釜の浦	1,700	17.6	3.5	1,330	14.1	4.6	並
須崎	イゲンダ	1,800	21.6	4.5	2,530	21.4	3.0	並
	中間	1,900	16.0	5.5	1,930	21.4	3.6	
下流	オヨジマ	1,200	10.6	4.2	2,160	17.4	4.0	減
	二つ根岡側	880	9.8	5.0	1,700	15.1	3.0	
	ブダイモ沖側	0	-	7.0	1,700	20.2	5.0	
伊浜	大久保	1,700	18.1	4.5	800	10.4	7.6	並
	宇留井島西	1,900	18.6	6.0	1,700	14.9	7.4	
雲見	イガミ	1,200	15.6	7.7	600	14.5	8.8	減
	赤島	900	15.1	9.5	2,500	14.1	2.5	
	島内	1,700	13.4	4.5	2,100	10.0	3.5	
岩地	ハギヤ浜北	2,250	13.5	1.9	2,100	14.6	2.2	並
	ハギヤ浜南	2,800	14.0	1.6	3,400	14.9	2.1	
	ハギヤ浜西	2,200	13.2	3.2				
	ノウガ八岡	2,700	15.0	3.3	2,500	19.4	3.9	
	ノウガ八沖	2,200	16.7	3.3				
田子	シケンバ	2,400	19.7	4.0	730	14.7	7.4	並
	三ノ浦	1,100	17.8	7.2	1,330	19.1	7.4	
	オヤマ合せ	1,000	17.8	10.5	900	16.7	9.4	
	今山	2,500	20.5	3.3	2,680	18.8	3.0	

(高木康次)